

履修証明プログラムの Q&A

Q 1. 履修証明プログラムの履修を希望する方が、科目等履修生として既に該当科目を修得していた場合

A 1. 修了要件“1年間で規定の単位数を修得する”を満たす必要がある為、課程を開始する以前の単位は修了要件に算入できません。したがって、履修証明プログラムとして再び修得することが必要です。

Q 2. 修了済みの履修証明プログラムを再度履修したい場合

A 2. 修了済みの履修証明プログラムを再履修することは認められません。

Q 3. 履修証明プログラム課程で満期（1年）になりながらも単位不足で課程認定されなかったが、再挑戦したい場合

A 3. 修了要件“1年間で規定の単位数を修得する”を満たす必要がある為、履修証明プログラム課程として再び1から履修することが必要です。以前に修得した科目の流用は認められません。

Q 4. 履修証明プログラム課程を終えた学生が、科目等履修生として継続して学修を希望する場合

A 4. 審査は行わず、科目等履修生として学修の継続が可能です。

Q 5. 複数の履修証明プログラムの履修を希望する場合の対応について

A 5. 同時に複数の履修証明プログラムの履修はできません。但し、期間の重複がなければ履修は可能です。

Q 6. MBAおよびDBAの正課生方が、履修証明プログラムの履修を希望する場合

A 6. MBAおよびDBAの課程を終え、新たに履修証明プログラムの課程を履修する必要があります。同時に複数の課程を履修することはできません。

Q 7. 正課生となった場合の履修証明プログラムで修得した単位の算入について

A 7. 「入学前の既修得単位の認定」に従います。詳細は正課生として入学する際にご相談ください。

以上